



20歳をすぎたら始めよう

子宮頸がん 検診

Medical checkups

ご存知ですか？

20代後半の若いうちから

かかる人が増えている「子宮頸がん」。

でも早期発見・治療できれば

90%以上が助かるんです！*

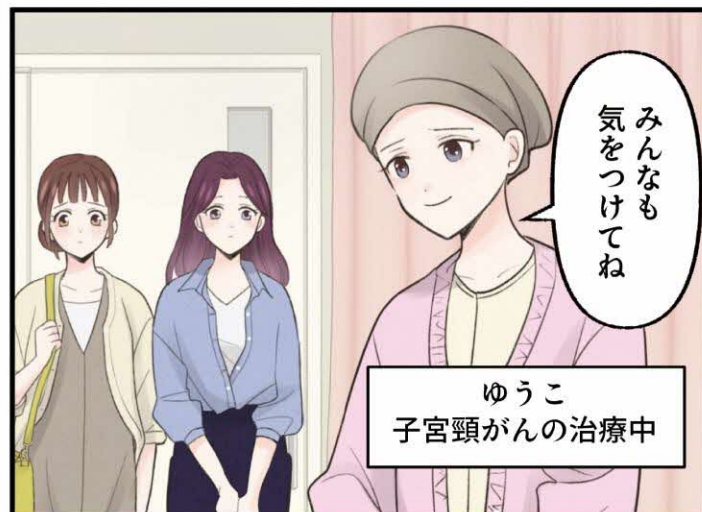
*国立がん研究センター がん情報サービス「院内がん登録生存率集計」



子宮頸がん検診は、
20歳以上
が対象です



定期的に
受診する
ことが大切です



日本生命保険相互会社



日本生命は美咲町と包括連携協定を締結し、地域に根差した取組を進めています。

検診の流れ



医療機関を選ぶ

医療機関に予約をとる。※予約不要な医療機関もあります。

健康保険証・子宮頸がん検診問診票・自己負担金を持参し、受診してください。

※月経時は避けて受診しましょう。



問診

問診では、一番最近の月経、妊娠・出産の経験があるか、

月経以外の性器出血などの症状の有無、検診受診状況、子宮頸がんや異型上皮*で
病院に通院したことがあるかなどを医師から確認いたします。

*子宮頸部異型上皮・・・子宮頸部異形成ともいいます。がんになる前の状態（前癌病変）を指します。



内診・細胞診

膣鏡を使い子宮頸部を観察し、専用器具で子宮頸部をこすって細胞を採取します。

内診では、子宮や卵巣の大きさを調べます。採取した細胞を、病理検査の専門家が顕微鏡で診断します。

診察時はゆったりした服装がおすすめです。



検診結果



検診結果は、検診後概ね30日前後で自宅に届きます。

検診結果が「要精密検査」の場合は、必ず精密検査を受診しましょう。

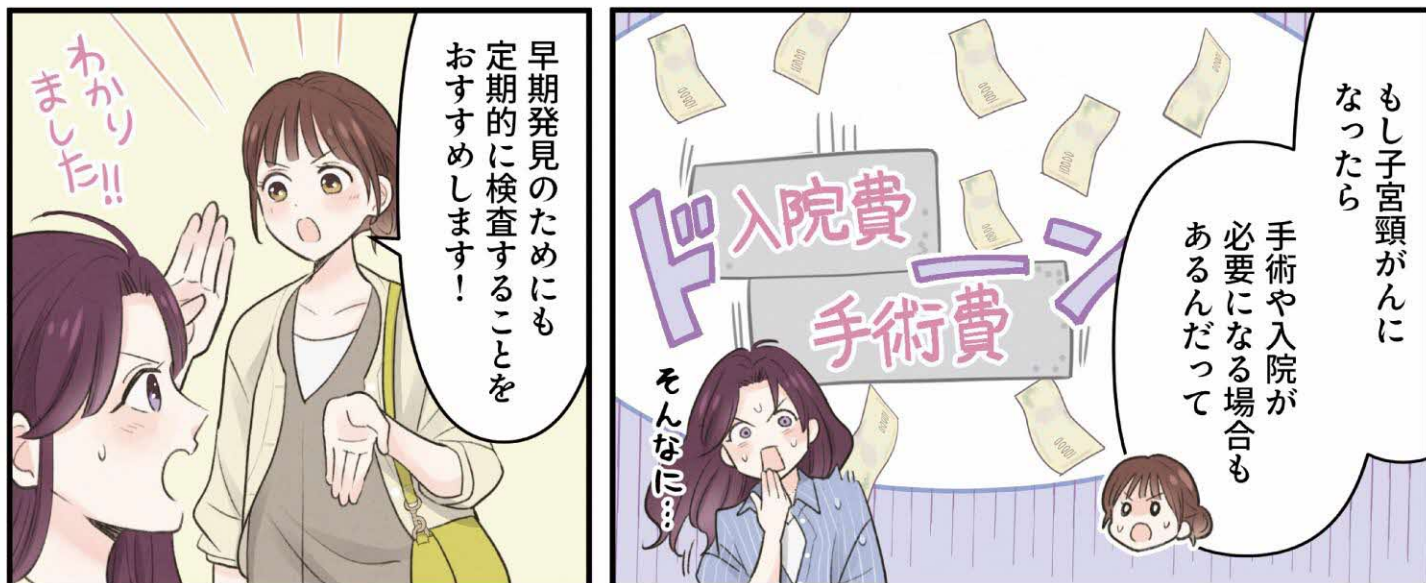
検診結果が「異常認めず」の場合でも、定期的ながん検診の受診が大切です。

※がん検診は、正しい方法を正しく行うことで、がんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。
がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細は以下のURLをご確認ください。
<https://www.nissay.co.jp/mail/bira/gankenshin/index.html>

日本生命保険相互会社
岡山支社



(2026-102G, 安心の多面体企画部)



万一、罹患した場合

入院費や手術費だけでなく、**思いがけない負担**がかかることもあります。

ウィッグ（かつら）

後遺症に伴う治療費等

不妊リスクへの費用

